

# (11) 専門職大学整備推進課



## 概要

○東北農林専門職大学（仮称）の開学に向けた設置認可審査対応や入試の実施、開学準備、キャンパス整備 等

予算額（当初）：3,399,869千円

事業期間：令和元年度～

## 背景／課題

### 【本県農林業の現状と課題】

- ・本県では、多彩で良質な農林産物を生産しており、農林業は本県の基盤産業
- ・一方で、従事者の減少・高齢化、国際情勢の変化、消費者ニーズの多様化など農林業を取り巻く情勢は大きく変化
- ・時代の変化に対応した経営を戦略的に構築できる農林業人材の育成、現場の課題解決に貢献する研究開発に取り組む必要

### 【専門職大学を設置する意義】

- ①経営感覚と現場感覚に優れ、理論に裏打ちされた実践力を備えた人材の育成
- ②国際的な視点を踏まえて物事をとらえ、戦略的な農林業経営に取り組める人材の育成
- ③農林業を核とした関連産業の創出等に資する「東北創生」の拠点

## 事業内容

- 1 東北農林専門職大学（仮称）設置推進事業費  
開学に必要な事項を検討する「専門職大学開学準備委員会」の開催、文部科学省の設置認可審査対応、入試の実施 等
- 2 東北農林専門職大学（仮称）等キャンパス整備事業費
  - ・大学校舎の工事（令和4～5年度の2か年で実施）
  - ・附属施設の工事
  - ・外構等の工事、備品等の整備等【新規】

東北農林専門職大学(仮称)イメージパース図



## 大学の概要(認可申請中)

- 1 名称：東北農林専門職大学（仮称）
- 2 学部：農林業経営学部（仮称）  
（入学定員40名 収容定員168名）  
学科：農業経営学科（仮称）（入学定員32名）  
森林業経営学科（仮称）（入学定員8名）  
学位：農業学士（専門職）（仮称）/  
森林業学士（専門職）（仮称）
- 3 所在地：新庄市角沢（農林大学校敷地内）
- 4 養成する人材像  
○国際情勢など時代の変化に対応した経営戦略を構築できる人材  
○地域をけん引できる人材
- 5 教育課程の特徴  
○農業・森林業の生産や経営、加工、販売等に係る知識と理論に裏付けられた技術、地域活性化に向けた課題抽出と解決の実践的手法、農業・森林業と密接に関連する分野の応用的な知識（発酵・醸造、建築、観光等）などを学ぶ。  
○講義だけでなく、先進農業経営体・森林業事業者等での長期実習（臨地実務実習）をはじめ学内外で行われる豊富な実習が特徴となっており、理論と実践をバランス良く学ぶことができる。  
※設置計画は予定であり、内容が変更となる場合がある

## 事業目標

・東北農林専門職大学（仮称）の令和6年4月開学

## 問い合わせ先

- 担当課：専門職大学整備推進課  
企画整備担当
- 電話：023-630-2480

